

結果の概要

【学校調査】

1 総括

(1) 学校数

学校数は、幼稚園は959園、幼保連携型認定こども園は55園、小学校は1,323校、中学校は800校、義務教育学校は8校、高等学校（全日制・定時制）は429校、高等学校（通信制）は11校、中等教育学校は8校、特別支援学校は71校、専修学校は389校、各種学校は154校となった。前年度と比較すると、幼保連携型認定こども園、各種学校は増加し、幼稚園、小学校、中学校、専修学校は減少した。他の学校種は前年度と同数であった。

(2) 在学者数

在学者数は、幼稚園は110,422人、幼保連携型認定こども園は8,709人、小学校は623,631人、中学校は314,459人、義務教育学校は8,405人、高等学校（全日制・定時制）は299,792人、高等学校（通信制）は10,861人、中等教育学校は7,011人、特別支援学校は14,633人、専修学校は126,395人、各種学校は24,280人となった。前年度と比較すると、幼保連携型認定こども園、中学校、義務教育学校、高等学校（通信制）、特別支援学校、各種学校は増加し、他の学校種は減少した。

(3) 教員数（本務者）

教員数（本務者）は、幼稚園は10,240人、幼保連携型認定こども園は1,390人、小学校は36,462人、中学校は20,415人、義務教育学校は515人、高等学校（全日制・定時制）は19,216人、高等学校（通信制）は241人、中等教育学校は556人、特別支援学校は6,520人、専修学校は7,062人、各種学校は2,037人となった。前年度と比較すると、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校（全日制・定時制）、高等学校（通信制）、中等教育学校、特別支援学校、各種学校は増加し、他の学校種は減少した。

（表1、統計表1）

表1 学校数、在学者数及び教員数（本務者）

（単位：校、園、人、%）

区分	学校数				在学者数				教員数（本務者）			
	令和5年度	令和4年度	増減数	増減率	令和5年度	令和4年度	増減数	増減率	令和5年度	令和4年度	増減数	増減率
幼稚園	959	969	△10	△1.0	110,422	122,669	△12,247	△10.0	10,240	10,546	△306	△2.9
幼保連携型認定こども園	55	45	10	22.2	8,709	7,367	1,342	18.2	1,390	1,169	221	18.9
小学校	1,323	1,327	△4	△0.3	623,631	624,426	△795	△0.1	36,462	36,041	421	1.2
中学校	800	801	△1	△0.1	314,459	313,353	1,106	0.4	20,415	20,199	216	1.1
義務教育学校	8	8	0	0	8,405	8,200	205	2.5	515	503	12	2.4
高等学校（全日制・定時制）	429	429	0	0	299,792	299,883	△91	△0.0	19,216	19,096	120	0.6
高等学校（通信制）	11	11	0	0	10,861	10,416	445	4.3	241	236	5	2.1
中等教育学校	8	8	0	0	7,011	7,042	△31	△0.4	556	546	10	1.8
特別支援学校	71	71	0	0	14,633	14,160	473	3.3	6,520	6,250	270	4.3
専修学校	389	393	△4	△1.0	126,395	134,036	△7,641	△5.7	7,062	7,218	△156	△2.2
各種学校	154	153	1	0.7	24,280	19,851	4,429	22.3	2,037	1,986	51	2.6

注1) 「高等学校（通信制）」のうち7校は、「高等学校（全日制・定時制）」との併置校のため、「高等学校（全日制・定時制）」の学校数と重複計上してある。

2) 高等学校及び中等教育学校の在学者数は、本科の生徒数であり、専攻科及び別科の生徒数を含まない。

3) 高等学校（通信制）の在学者数は、特科生を含まない。

2 幼稚園

(1) 幼稚園数

- ① 幼稚園数は959園で、前年度より10園減少した。10年前の平成25年度と比較すると80園減少した。
- ② 地域別にみると、区部は682園で6園、市部は273園で4園それぞれ前年度より減少し、郡部は4園で前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は2園で前年度と同数であり、公立は158園で3園、私立は799園で7園それぞれ前年度より減少した。構成比では私立が全体の83.3%を占めている。(表2、統計表2-1)

表2 地域、設置者別幼稚園数

(単位：園、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	1,039	991	985	984	976	969	959	△10	100.0
(地域別)									
区部	744	704	699	698	693	688	682	△6	71.1
市部	291	283	282	282	279	277	273	△4	28.5
郡部	4	4	4	4	4	4	4	0	0.4
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	2	2	2	2	2	2	2	0	0.2
公立	189	171	168	168	163	161	158	△3	16.5
私立	848	818	815	814	811	806	799	△7	83.3

(2) 学級数

- ① 学級数は5,539学級で、前年度より206学級減少した。10年前の平成25年度と比較すると1,116学級減少した。
- ② 設置者別では、国立は14学級で前年度と同数であり、公立は447学級で13学級、私立は5,078学級で193学級それぞれ前年度より減少した。(表3、統計表2-1)

表3 設置者別学級数

(単位：学級、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	6,655	6,250	6,151	6,026	5,935	5,745	5,539	△206	100.0
国立	14	14	14	14	14	14	14	0	0.3
公立	584	543	532	515	489	460	447	△13	8.1
私立	6,057	5,693	5,605	5,497	5,432	5,271	5,078	△193	91.7

(3) 園児数

- ① 園児数は110,422人で、前年度より12,247人減少した。10年前の平成25年度と比較すると62,045人減少した。
- ② 男女別では、男子は55,288人で6,387人、女子は55,134人で5,860人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部は70,574人で8,476人、市部は39,531人で3,722人、郡部は317人で49人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は362人で前年度より7人増加し、公立は7,134人で988人、私立は102,926人で11,266人それぞれ前年度より減少した。構成比では私立が全体の93.2%を占めている。

(表4、統計表2-3、2-4)

表4 男女、地域、設置者別園児数

(単位：人、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	172,467	154,423	150,270	144,095	134,456	122,669	110,422	△ 12,247	100.0
(男女別)									
男	87,183	77,918	75,775	72,434	67,624	61,675	55,288	△ 6,387	50.1
女	85,284	76,505	74,495	71,661	66,832	60,994	55,134	△ 5,860	49.9
(地域別)									
区	111,454	102,101	99,163	94,535	87,497	79,050	70,574	△ 8,476	63.9
市	60,521	51,855	50,648	49,093	46,553	43,253	39,531	△ 3,722	35.8
郡	492	467	459	467	406	366	317	△ 49	0.3
島	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	361	355	356	358	359	355	362	7	0.3
公立	14,055	12,268	11,581	10,720	9,458	8,122	7,134	△ 988	6.5
私立	158,051	141,800	138,333	133,017	124,639	114,192	102,926	△ 11,266	93.2

(4) 年齢別園児数

年齢別では、3歳児は32,173人で3,954人、4歳児は37,237人で3,938人、5歳児は41,012人で4,355人それぞれ前年度より減少した。

(表5、統計表2-4)

表5 年齢別園児数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)
(実数)								
総数	172,467	154,423	150,270	144,095	134,456	122,669	110,422	△ 12,247
3歳児	52,819	48,299	46,296	43,463	39,906	36,127	32,173	△ 3,954
4歳児	59,327	52,362	51,576	49,080	45,406	41,175	37,237	△ 3,938
5歳児	60,321	53,762	52,398	51,552	49,144	45,367	41,012	△ 4,355
(構成比)								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
3歳児	30.6	31.3	30.8	30.2	29.7	29.5	29.1	△ 0.4
4歳児	34.4	33.9	34.3	34.1	33.8	33.6	33.7	0.1
5歳児	35.0	34.8	34.9	35.8	36.6	37.0	37.1	0.1

(5) 1学級当たりの園児数及び教員(本務者)1人当たりの園児数

① 1学級当たりの園児数は19.9人で、前年度より1.5人減少した。10年前の平成25年度と比較すると6.0人減少した。

② 教員(本務者)1人当たりの園児数は10.8人で、前年度より0.8人減少した。10年前の平成25年度と比較すると5.2人減少した。

(表6、統計表2-1、2-4、2-5)

表6 1学級当たり、教員(本務者)1人当たりの園児数

(単位：学級、人)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)
学級数	6,655	6,250	6,151	6,026	5,935	5,745	5,539	△ 206
園児数	172,467	154,423	150,270	144,095	134,456	122,669	110,422	△ 12,247
教員数(本務者)	10,795	10,713	10,770	10,774	10,672	10,546	10,240	△ 306
1学級当たり 園児数	25.9	24.7	24.4	23.9	22.7	21.4	19.9	△ 1.5
教員1人当たり 園児数	16.0	14.4	14.0	13.4	12.6	11.6	10.8	△ 0.8

(6) 新規入園児数

- ① 新規入園児数は32,112人で、前年度より4,419人減少した。10年前の平成25年度と比較すると29,158人減少した。
- ② 年齢別構成比を10年前の平成25年度と比較すると、3歳からの入園児数が3.3ポイント、5歳からの入園児数が1.1ポイントそれぞれ上昇し、4歳からの入園児数は4.4ポイント低下した。

(表7、統計表2-3、2-4)

表7 年齢別新規入園児数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)
(実数)								
新規入園児総数	61,270	52,398	49,870	45,491	41,382	36,531	32,112	△4,419
3歳から入園	51,378	45,861	43,781	40,189	36,428	32,166	27,994	△4,172
4歳から入園	8,612	5,424	5,080	4,406	3,863	3,433	3,103	△330
5歳から入園	1,280	1,113	1,009	896	1,091	932	1,015	83
(構成比)								
新規入園児総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
3歳から入園	83.9	87.5	87.8	88.3	88.0	88.1	87.2	△0.9
4歳から入園	14.1	10.4	10.2	9.7	9.3	9.4	9.7	0.3
5歳から入園	2.1	2.1	2.0	2.0	2.6	2.6	3.2	0.6

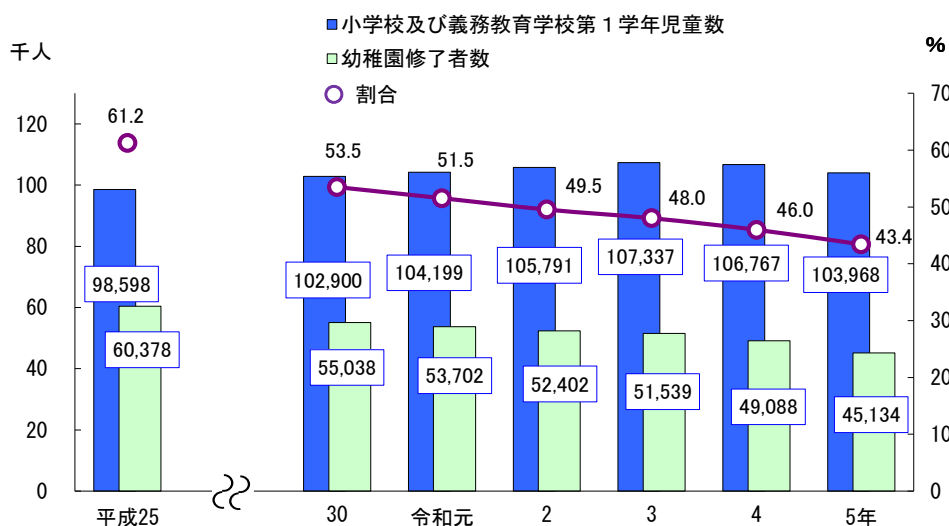
注) 新規入園児とは、当該年度4月1日から5月1日に入園した者である。

(7) 幼稚園修了者数と小学校及び義務教育学校第1学年児童数

幼稚園修了者数の小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する割合は43.4%で、前年度より2.6ポイント低下した。10年前の平成25年度と比較すると17.8ポイント低下した。

(図1、統計表2-4、4-3、6-3)

図1 幼稚園修了者数の小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する割合の推移



注1) 割合 = $\frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校及び義務教育学校第1学年児童数}} \times 100$

- 2) 幼稚園修了者数は各年3月修了者、小学校及び義務教育学校第1学年児童数は各年5月1日在籍者
- 3) 平成27年以前は、小学校第1学年児童数のみ

(8) 教員数(本務者)及び教育補助員数(本務者)

- ① 教員数は10,240人で、前年度より306人減少した。10年前の平成25年度と比較すると555人減少した。
- ② 男女別では、男性は677人で26人、女性は9,563人で280人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 設置者別では、国立は22人で前年度より2人増加し、公立は793人で18人、私立は9,425人で290人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は93.4%で、前年度より0.1ポイント上昇した。
- ⑤ 教育補助員(教育活動の補助にあたる者)は403人で、前年度より62人減少した。

(表8、統計表2-5)

表8 男女、設置者別教員数(本務者)及び教育補助員数(本務者)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	10,795	10,713	10,770	10,774	10,672	10,546	10,240	△ 306	100.0
(男女別)									
男	721	690	714	706	706	703	677	△ 26	6.6
女	10,074	10,023	10,056	10,068	9,966	9,843	9,563	△ 280	93.4
(設置者別)									
国 立	32	22	22	20	21	20	22	2	0.2
公 立	855	840	847	849	834	811	793	△ 18	7.7
私 立	9,908	9,851	9,901	9,905	9,817	9,715	9,425	△ 290	92.0
女性教員の割合	93.3	93.6	93.4	93.4	93.4	93.3	93.4	0.1	—
教育補助員	386	378	397	428	466	465	403	△ 62	—

3 幼保連携型認定こども園

(1) 幼保連携型認定こども園数

- ① 幼保連携型認定こども園（平成27年度創設）の園数は55園で、前年度より10園増加した。
- ② 地域別にみると、区部は28園で2園、市部は27園で8園それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、公立は9園で前年度と同数であり、私立は46園で前年度より10園増加した。構成比では、私立が全体の83.6%を占めている。

(表9、統計表3-1)

表9 地域、設置者別幼保連携型認定こども園数

(単位：園、%)

区分	平成30年度	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	30	32	34	40	45	55	10	100.0
(地域別)								
区部	20	21	23	24	26	28	2	50.9
市部	10	11	11	16	19	27	8	49.1
郡部	—	—	—	—	—	—	—	—
島部	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)								
国立	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	9	9	9	9	9	9	0	16.4
私立	21	23	25	31	36	46	10	83.6

(2) 学級数

- ① 学級数は281学級で、前年度より45学級増加した。
- ② 設置者別では、公立は38学級で1学級、私立は243学級で44学級それぞれ前年度より増加した。

(表10、統計表3-1)

表10 設置者別学級数

(単位：学級、%)

区分	平成30年度	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	187	190	208	222	236	281	45	100.0
国立	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	38	37	37	37	37	38	1	13.5
私立	149	153	171	185	199	243	44	86.5

(3) 園児数

- ① 園児数は8,709人で、前年度より1,342人増加した。
- ② 男女別では、男子は4,445人で742人、女子は4,264人で600人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部は4,535人で270人、市部は4,174人で1,072人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 設置者別では、公立は983人で前年度より43人減少し、私立は7,726人で前年度より1,385人増加した。

(表11、統計表3-3、3-4)

表11 男女、地域、設置者別園児数

(単位：人、%)

区分	平成30年度	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	5,812	6,043	6,218	6,949	7,367	8,709	1,342	100.0
(男女別)								
男	2,949	3,141	3,207	3,535	3,703	4,445	742	51.0
女	2,863	2,902	3,011	3,414	3,664	4,264	600	49.0
(地域別)								
区部	3,807	3,904	4,102	4,228	4,265	4,535	270	52.1
市部	2,005	2,139	2,116	2,721	3,102	4,174	1,072	47.9
郡部	—	—	—	—	—	—	—	—
島部	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)								
国立	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	1,188	1,171	1,131	1,088	1,026	983	△43	11.3
私立	4,624	4,872	5,087	5,861	6,341	7,726	1,385	88.7

(4) 教員数(本務者)、教諭等数(本務者)、保育士数(本務者)及び教育・保育補助員数(本務者)

- ① 教員数は1,390人で、前年度より221人増加した。
- ② 男女別では、男性は93人で4人、女性は1,297人で217人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、公立は196人で前年度より3人減少し、私立は1,194人で前年度より224人増加した。
- ④ 教諭等数は40人で33人、保育士数は56人で21人それぞれ前年度より増加し、教育・保育補助員数は149人で前年度より4人減少した。

(表12、統計表3-5)

表12 男女、設置者別教員数(本務者)、教諭等数(本務者)
保育士数(本務者)及び教育・保育補助員数(本務者)

(単位：人、%)

区分	平成30年度	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	744	803	855	1,035	1,169	1,390	221	100.0
(男女別)								
男	58	63	69	74	89	93	4	6.7
女	686	740	786	961	1,080	1,297	217	93.3
(設置者別)								
国立	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	194	197	195	199	199	196	△3	14.1
私立	550	606	660	836	970	1,194	224	85.9
教諭等	11	15	19	10	7	40	33	—
保育士	13	12	12	14	35	56	21	—
教育・ 保育補助員	39	36	39	101	153	149	△4	—

4 小学校

(1) 学校数

- ① 学校数は1,323校で、前年度より4校減少した。10年前の平成25年度と比較すると35校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は850校で前年度より4校減少し、市部は447校、郡部は11校、島部は15校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校、私立は55校でそれぞれ前年度と同数であり、公立は1,262校で前年度より4校減少した。構成比では、公立が全体の95.4%を占めている。

(表13、統計表4-1)

表13 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	1,358	1,332	1,331	1,328	1,328	1,327	1,323	△4	100.0
(地域別)									
区部	880	858	857	856	855	854	850	△4	64.2
市部	452	448	448	446	447	447	447	0	33.8
郡部	11	11	11	11	11	11	11	0	0.8
島部	15	15	15	15	15	15	15	0	1.1
(設置者別)									
国立	6	6	6	6	6	6	6	0	0.5
公立	1,299	1,273	1,271	1,267	1,267	1,266	1,262	△4	95.4
私立	53	53	54	55	55	55	55	0	4.2

(2) 学級数

- ① 学級数は21,935学級で、前年度より313学級増加した。10年前の平成25年度と比較すると1,961学級増加した。
- ② 設置者別では、国立は115学級で前年度と同数であり、公立は21,022学級で309学級、私立は798学級で4学級それぞれ前年度より増加した。
- ③ 収容人員別では1学級26人～30人の学級が7,997学級で最も多く、次いで31人～35人の学級が7,556学級、21人～25人の学級が2,636学級となった。

(表14、統計表4-2)

表14 設置者、収容人員別学級数

(単位：学級)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	12 人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46 人以上
総数	19,974	20,765	21,005	21,113	21,223	21,622	21,935	1,421	508	2,636	7,997	7,556	1,760	57	—
国立	117	115	115	115	114	115	115	5	—	—	16	94	—	—	—
公立	19,058	19,828	20,032	20,149	20,316	20,713	21,022	1,391	453	2,587	7,890	7,232	1,451	18	—
私立	799	822	858	849	793	794	798	25	55	49	91	230	309	39	—

(3) 児童数

- ① 児童数は623,631人で、前年度より795人減少した。10年前の平成25年度と比較すると38,096人増加した。
- ② 男女別では、男子は317,890人で前年度より1,145人減少し、女子は305,741人で前年度より350人増加した。
- ③ 地域別では、区部は411,284人で492人、島部は1,165人で2人それぞれ前年度より増加し、市部は208,528人で1,214人、郡部は2,654人で75人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は3,593人で7人、公立は594,260人で836人それぞれ前年度より減少し、私立は25,778人で前年度より48人増加した。構成比では、公立が全体の95.3%を占めている。

(表15、統計表4-3)

表15 男女、地域、設置者別児童数

(単位：人、%)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	585,535	609,512	614,873	619,291	622,820	624,426	623,631	△ 795	100.0
(男 女 別)									
男	299,332	312,216	314,845	316,864	318,449	319,035	317,890	△ 1,145	51.0
女	286,203	297,296	300,028	302,427	304,371	305,391	305,741	350	49.0
(地 域 別)									
区 部	369,453	392,991	398,612	404,361	408,454	410,792	411,284	492	65.9
市 部	211,766	212,513	212,300	210,984	210,438	209,742	208,528	△ 1,214	33.4
郡 部	2,984	2,786	2,776	2,785	2,767	2,729	2,654	△ 75	0.4
島 部	1,332	1,222	1,185	1,161	1,161	1,163	1,165	2	0.2
(設 置 者 別)									
国 立	4,075	3,634	3,610	3,617	3,615	3,600	3,593	△ 7	0.6
公 立	555,445	580,786	586,114	590,289	593,598	595,096	594,260	△ 836	95.3
私 立	26,015	25,092	25,149	25,385	25,607	25,730	25,778	48	4.1

(4) 1学級当たりの児童数及び教員（本務者）1人当たりの児童数

- ① 1学級当たりの児童数は28.4人で、前年度より0.5人減少した。10年前の平成25年度と比較すると0.9人減少した。
- ② 教員（本務者）1人当たりの児童数は17.1人で、前年度より0.2人減少した。10年前の平成25年度と比較すると1.0人減少した。

(表16、統計表4-2、4-3、4-5)

表16 1学級当たり、教員（本務者）1人当たりの児童数

(単位：学級、人)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)
学 級 数	19,974	20,765	21,005	21,113	21,223	21,622	21,935	313
児 童 数	585,535	609,512	614,873	619,291	622,820	624,426	623,631	△ 795
教員数（本務者）	32,335	34,568	35,103	35,618	36,134	36,041	36,462	421
1 学 級 当 たり 児 童 数	29.3	29.4	29.3	29.3	29.3	28.9	28.4	△ 0.5
教員 1 人 当 たり 児 童 数	18.1	17.6	17.5	17.4	17.2	17.3	17.1	△ 0.2

(5) 特別支援学級のある学校数、学級数、児童数

- ① 特別支援学級のある学校数は385校で、前年度より10校増加した。10年前の平成25年度と比較すると51校増加した。
- ② 学級数は1,330学級で、前年度より66学級増加した。10年前の平成25年度と比較すると482学級増加した。
- ③ 児童数は9,196人で、前年度より499人増加した。10年前の平成25年度と比較すると3,667人増加した。

(表17、統計表4-7)

表17 特別支援学級のある学校数、学級数及び児童数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)
学校数	334	353	358	360	368	375	385	10
学級数	848	1,044	1,103	1,152	1,203	1,264	1,330	66
児童数	5,529	7,017	7,400	7,797	8,202	8,697	9,196	499
知的障害	5,006	6,310	6,628	6,897	7,150	7,513	7,799	286
肢体不自由	49	40	43	42	50	49	51	2
病弱・身体虚弱	43	33	31	25	26	29	32	3
弱視	—	—	—	—	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—	—	—	—	—
情緒障害	431	634	698	833	976	1,106	1,314	208

(6) 教員数(本務者)

- ① 教員数は、36,462人で前年度より421人増加した。10年前の平成25年度と比較すると4,127人増加した。
- ② 男女別では、男性は14,558人で201人、女性は21,904人で220人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は175人で前年度より3人減少し、公立は34,740人で394人、私立は1,547人で30人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は60.1%で、前年度より0.1ポイント低下した。

(表18、統計表4-5)

表18 男女、設置者別教員数(本務者)

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	32,335	34,568	35,103	35,618	36,134	36,041	36,462	421	100.0
(男女別)									
男	12,044	13,608	13,923	14,136	14,363	14,357	14,558	201	39.9
女	20,291	20,960	21,180	21,482	21,771	21,684	21,904	220	60.1
(設置者別)									
国 立	171	181	182	183	181	178	175	△ 3	0.5
公 立	30,760	32,922	33,448	33,914	34,442	34,346	34,740	394	95.3
私 立	1,404	1,465	1,473	1,521	1,511	1,517	1,547	30	4.2
女性教員の割合	62.8	60.6	60.3	60.3	60.3	60.2	60.1	△ 0.1	—

5 中学校

(1) 学校数

- ① 学校数は800校で、前年度より1校減少した。10年前の平成25年度と比較すると18校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は517校で前年度より1校減少し、市部は262校、郡部は6校、島部は15校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校、私立は187校でそれぞれ前年度と同数であり、公立は607校で前年度より1校減少した。構成比では、公立が全体の75.9%を占めている。
- ④ 中高一貫教育を行う学校は147校で前年度と同数であった。

(表19、統計表5-1)

※ 中高一貫教育については、利用上の注意「中高一貫教育」を参照

表19 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)	
								増 減	構 成 比
総 数	818	804	804	803	801	801	800	△ 1	100.0
(地 域 別)									
区 部	534	521	520	520	518	518	517	△ 1	64.6
市 部	262	262	263	262	262	262	262	0	32.8
郡 部	7	6	6	6	6	6	6	0	0.8
島 部	15	15	15	15	15	15	15	0	1.9
(設 置 者 別)									
国 立	6	6	6	6	6	6	6	0	0.8
公 立	624	611	610	609	608	608	607	△ 1	75.9
私 立	188	187	188	188	187	187	187	0	23.4
中高一貫教育を行う学校(再掲)	20	137	140	140	143	147	147	0	18.4
併 設 型	10	127	130	130	133	137	137	0	17.1
連 携 型	10	10	10	10	10	10	10	0	1.3

(2) 学級数

- ① 学級数は9,835学級で、前年度より85学級増加した。10年前の平成25年度と比較すると173学級増加した。
- ② 設置者別では、国立は72学級で前年度と同数であり、公立は7,438学級で40学級、私立は2,325学級で45学級それぞれ前年度より増加した。
- ③ 収容人員別では1学級31人～35人の学級が3,831学級で最も多く、次いで36人～40人の学級が2,990学級、26人～30人の学級が1,163学級となった。

(表20、統計表5-3)

表20 設置者、収容人員別学級数

(単位：学級)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	収容人員別							
								12人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46人以上
総 数	9,662	9,346	9,448	9,597	9,638	9,750	9,835	834	134	257	1,163	3,831	2,990	556	70
国 立	72	72	72	72	72	72	72	1	—	2	6	36	9	18	—
公 立	7,342	7,084	7,091	7,173	7,332	7,398	7,438	781	33	137	938	3,283	2,240	26	—
私 立	2,248	2,190	2,285	2,352	2,234	2,280	2,325	52	101	118	219	512	741	512	70

(3) 生徒数

- ① 生徒数は314,459人で、前年度より1,106人増加した。10年前の平成25年度と比較すると1,695人増加した。
- ② 男女別では、男子は160,228人で546人、女子は154,231人で560人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部は205,225人で1,863人、郡部は1,344人で11人それぞれ前年度より増加し、市部は107,382人で732人、島部は508人で36人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は2,553人で10人、公立は230,649人で245人それぞれ前年度より減少し、私立は81,257人で前年度より1,361人増加した。構成比では、公立が全体の73.3%を占めている。

(表21、統計表5-4)

表21 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	312,764	300,085	300,377	304,405	311,049	313,353	314,459	1,106	100.0
(男女別)									
男	158,290	152,361	152,593	155,077	158,644	159,682	160,228	546	51.0
女	154,474	147,724	147,784	149,328	152,405	153,671	154,231	560	49.0
(地域別)									
区部	201,190	192,952	193,398	196,588	201,541	203,362	205,225	1,863	65.3
市部	109,495	105,165	105,027	105,915	107,637	108,114	107,382	△732	34.1
郡部	1,459	1,399	1,383	1,345	1,316	1,333	1,344	11	0.4
島部	620	569	569	557	555	544	508	△36	0.2
(設置者別)									
国立	2,783	2,705	2,644	2,582	2,576	2,563	2,553	△10	0.8
公立	233,384	222,876	222,730	225,116	229,999	230,894	230,649	△245	73.3
私立	76,597	74,504	75,003	76,707	78,474	79,896	81,257	1,361	25.8

(4) 1学級当たりの生徒数及び教員(本務者)1人当たりの生徒数

- ① 1学級当たりの生徒数は32.0人で、前年度より0.1人減少した。10年前の平成25年度と比較すると0.4人減少した。
- ② 教員(本務者)1人当たりの生徒数は15.4人で、前年度より0.1人減少した。10年前の平成25年度と比較すると0.7人減少した。

(表22、統計表5-3、5-4、5-6)

表22 1学級当たり、教員(本務者)1人当たりの生徒数

(単位：学級、人)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)
学級数	9,662	9,346	9,448	9,597	9,638	9,750	9,835	85
生徒数	312,764	300,085	300,377	304,405	311,049	313,353	314,459	1,106
教員数(本務者)	19,406	19,301	19,524	19,736	20,183	20,199	20,415	216
1学級当たり 生徒数	32.4	32.1	31.8	31.7	32.3	32.1	32.0	△0.1
教員1人当たり 生徒数	16.1	15.5	15.4	15.4	15.4	15.5	15.4	△0.1

(5) 特別支援学級のある学校数、学級数及び生徒数

- ① 特別支援学級のある学校数は238校で、前年度より6校増加した。10年前の平成25年度と比較すると45校増加した。
- ② 学級数は745学級で、前年度より33学級増加した。10年前の平成25年度と比較すると229学級増加した。
- ③ 生徒数は5,086人で、前年度より294人増加した。10年前の平成25年度と比較すると1,648人増加した。

(表23、統計表5-8)

表23 特別支援学級のある学校数、学級数及び生徒数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)
学校数	193	208	211	216	222	232	238	6
学級数	516	556	570	623	664	712	745	33
生徒数	3,438	3,676	3,841	4,153	4,486	4,792	5,086	294
知的障害	3,135	3,285	3,427	3,660	3,906	4,130	4,307	177
肢体不自由	30	15	15	19	16	14	12	△2
病弱・身体虚弱	—	—	1	—	—	1	—	△1
弱視	—	—	—	—	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—	—	—	—	—
情緒障害	273	376	398	474	564	647	767	120

(6) 教員数（本務者）

- ① 教員数は20,415人で前年度より216人増加した。10年前の平成25年度と比較すると1,009人増加した。
- ② 男女別では、男性は11,496人で115人、女性は8,919人で101人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は140人で前年度と同数であり、公立は15,693人で80人、私立は4,582人で136人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は43.7%で前年度と同率であった。

(表24、統計表5-6)

表24 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	19,406	19,301	19,524	19,736	20,183	20,199	20,415	216	100.0
(男女別)									
男	11,097	10,912	11,058	11,140	11,359	11,381	11,496	115	56.3
女	8,309	8,389	8,466	8,596	8,824	8,818	8,919	101	43.7
(設置者別)									
国 立	138	139	138	140	144	140	140	0	0.7
公 立	15,097	14,972	15,128	15,263	15,623	15,613	15,693	80	76.9
私 立	4,171	4,190	4,258	4,333	4,416	4,446	4,582	136	22.4
女性教員の割合	42.8	43.5	43.4	43.6	43.7	43.7	43.7	0.0	—

6 義務教育学校

(1) 学校数

- ① 義務教育学校（平成28年度創設）の学校数は8校で、前年度と同数であった。
- ② 地域別では、区部は7校、市部は1校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、公立のみであった。

（表25、統計表6-1）

表25 地域、設置者別学校数

（単位：校、%）

区 分	平成30年度	令和元	2	3	4	5年度	増 減	
							(対前年度)	構 成 比
総 数	7	7	8	8	8	8	0	100.0
(地 域 別)								
区 部	7	7	7	7	7	7	0	87.5
市 部	—	—	1	1	1	1	0	12.5
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)								
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	7	7	8	8	8	8	0	100.0
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—

(2) 学級数

- ① 学級数は293学級で、前年度より13学級増加した。
- ② 収容人員別では1学級31人～35人の学級が112学級で最も多く、次いで26人～30人の学級が87学級、36人～40人の学級が50学級となった。

（表26、統計表6-2）

表26 設置者、収容人員別学級数

（単位：学級）

区 分	平成30年度	令和元	2	3	4	5年度	収容人員別							
							12人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46人以上
総 数	203	210	258	267	280	293	38	—	6	87	112	50	—	—
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	203	210	258	267	280	293	38	—	6	87	112	50	—	—
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(3) 児童生徒数

- ① 児童生徒数は8,405人で、前年度より205人増加した。
- ② 男女別では、男子は4,430人で114人、女子は3,975人で91人それぞれ前年度より増加した。

（表27、統計表6-3）

表27 男女別児童生徒数

（単位：人、%）

区 分	平成30年度	令和元	2	3	4	5年度	増 減	
							(対前年度)	構 成 比
総 数	5,977	6,272	7,625	7,917	8,200	8,405	205	100.0
(男 女 別)								
男	3,104	3,240	3,971	4,121	4,316	4,430	114	52.7
女	2,873	3,032	3,654	3,796	3,884	3,975	91	47.3

(4) 特別支援学級のある学校数、学級数、児童生徒数

- ① 特別支援学級のある学校数は7校で前年度と同数であった。
- ② 学級数は38学級で、前年度より5学級増加した。
- ③ 児童生徒数は241人で、前年度より24人増加した。

(表28、統計表6-6)

表28 特別支援学級のある学校数、学級数及び児童生徒数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成30年度	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)
学校数	6	6	7	7	7	7	0
学級数	20	21	29	29	33	38	5
児童生徒数	111	124	179	191	217	241	24
知的障害	111	124	179	191	217	241	24
肢体不自由	—	—	—	—	—	—	—
病弱・身体虚弱	—	—	—	—	—	—	—
弱視	—	—	—	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—	—	—	—
情緒障害	—	—	—	—	—	—	—

(5) 教員数（本務者）

- ① 教員数は515人で、前年度より12人増加した。
- ② 男女別では、男性は224人で前年度より13人減少し、女性は291人で前年度より25人増加した。
- ③ 教員数に占める女性教員の割合は、56.5%で、前年度より3.6ポイント上昇した。

(表29、統計表6-4)

表29 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成30年度	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	373	379	463	487	503	515	12	100.0
(男女別)								
男	171	179	220	229	237	224	△ 13	43.5
女	202	200	243	258	266	291	25	56.5
(設置者別)								
国立	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	373	379	463	487	503	515	12	100.0
私立	—	—	—	—	—	—	—	—
女性教員の割合	54.2	52.8	52.5	53.0	52.9	56.5	3.6	—

7 高等学校（全日制・定時制）

(1) 学校数

- ① 学校数は429校で、前年度と同数であった。10年前の平成25年度と比較すると2校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は307校、市部は114校、郡部は1校、島部は7校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校、公立は186校、私立は237校でそれぞれ前年度と同数であった。構成比では、私立が全体の55.2%を占めている。
- ④ 課程別では、全日制のみの設置校は357校、定時制のみの設置校は16校、全日制・定時制併置校は56校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ⑤ 中高一貫教育を行う学校は144校で、前年度と同数であった。

(表30、統計表7-1)

※ 中高一貫教育については、利用上の注意「中高一貫教育」を参照

表30 地域、設置者、課程別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減	
								(対前年度)	構 成 比
総 数	431	429	429	428	429	429	429	0	100.0
(地 域 別)									
区 部	308	308	307	306	307	307	307	0	71.6
市 部	115	113	114	114	114	114	114	0	26.6
郡 部	1	1	1	1	1	1	1	0	0.2
島 部	7	7	7	7	7	7	7	0	1.6
(設 置 者 別)									
国 立	6	6	6	6	6	6	6	0	1.4
公 立	188	186	186	185	186	186	186	0	43.4
私 立	237	237	237	237	237	237	237	0	55.2
(課 程 別)									
全 日 制	355	355	355	354	356	357	357	0	83.2
定 時 制	15	15	15	15	15	16	16	0	3.7
併 置	61	59	59	59	58	56	56	0	13.1
中高一貫教育を行う学校(再掲)	16	134	137	137	140	144	144	0	33.6
併 設 型	10	128	131	131	134	138	138	0	32.2
連 携 型	6	6	6	6	6	6	6	0	1.4

(2) 生徒数（本科）

- ① 生徒数は299,792人で、前年度より91人減少した。10年前の平成25年度と比較すると12,801人減少した。
- ② 男女別では、男子は150,117人で前年度より1,465人増加し、女子は149,675人で前年度より1,556人減少した。
- ③ 地域別では、区部は213,649人で前年度より290人増加し、市部は84,996人で348人、郡部は532人で6人、島部は615人で27人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は3,183人で35人、公立は123,957人で766人それぞれ前年度より減少し、私立は172,652人で前年度より710人増加した。構成比では、私立が全体の57.6%を占めている。
- ⑤ 課程別では、全日制は289,053人で39人、定時制は10,739人で52人それぞれ前年度より減少した。

(表31、統計表7-5)

表31 男女、地域、設置者、課程別生徒数（本科）

（単位：人、％）

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	312,593	314,305	310,285	306,229	301,648	299,883	299,792	△ 91	100.0
（男女別）									
男	153,505	154,529	153,300	151,322	149,093	148,652	150,117	1,465	50.1
女	159,088	159,776	156,985	154,907	152,555	151,231	149,675	△ 1,556	49.9
（地域別）									
区部	222,461	223,765	220,639	217,411	214,589	213,359	213,649	290	71.3
市部	88,838	89,252	88,370	87,526	85,833	85,344	84,996	△ 348	28.4
郡部	606	611	603	605	581	538	532	△ 6	0.2
島部	688	677	673	687	645	642	615	△ 27	0.2
（設置者別）									
国立	3,316	3,262	3,242	3,266	3,231	3,218	3,183	△ 35	1.1
公立	135,274	135,741	133,349	130,180	126,736	124,723	123,957	△ 766	41.3
私立	174,003	175,302	173,694	172,783	171,681	171,942	172,652	710	57.6
（課程別）									
全日制	297,145	301,600	298,192	294,677	290,731	289,092	289,053	△ 39	96.4
定時制	15,448	12,705	12,093	11,552	10,917	10,791	10,739	△ 52	3.6

（3）学科別生徒数（本科）

学科別生徒数は、普通科が 264,944 人で最も多く、次いで総合学科が 10,663 人、工業科が 9,927 人であった。

（表 32、統計表 7-6）

表32 学科別生徒数（本科）

（単位：人、％）

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	312,593	314,305	310,285	306,229	301,648	299,883	299,792	△ 91	100.0
普通（普通）	266,930	272,097	269,806	267,710	264,681	264,014	264,944	930	88.4
農業	2,336	2,305	2,268	2,194	2,114	2,043	1,995	△ 48	0.7
工業	15,236	13,338	12,562	11,967	11,356	10,722	9,927	△ 795	3.3
商業	9,299	8,176	7,679	6,885	6,369	5,839	5,620	△ 219	1.9
水産	—	—	—	—	—	71	116	45	0.0
家庭	1,329	967	908	894	948	1,001	1,111	110	0.4
看護	189	135	120	126	118	119	112	△ 7	0.0
情報	238	252	271	290	268	265	257	△ 8	0.1
福祉	99	90	77	69	107	132	158	26	0.1
その他	6,603	6,488	6,082	5,609	5,362	5,152	4,889	△ 263	1.6
総合学科	10,334	10,457	10,512	10,485	10,325	10,525	10,663	138	3.6

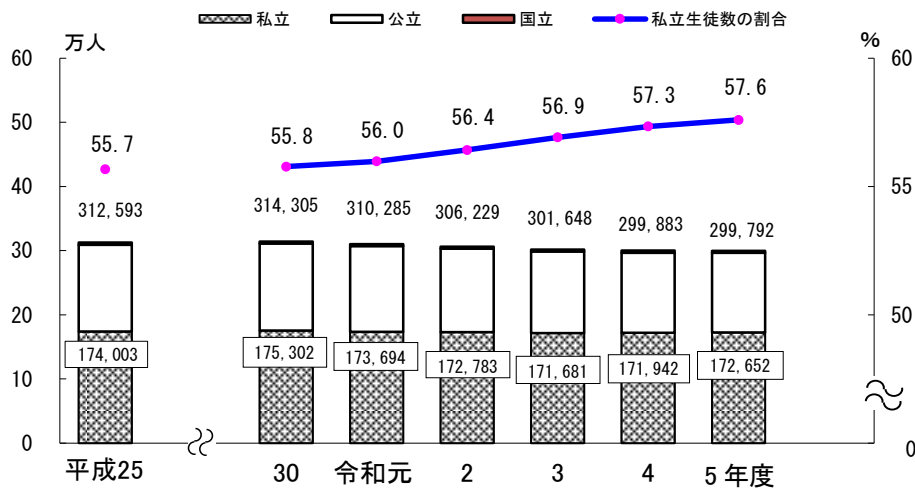
注）令和4年度より「普通教育を主とする学科」として、普通科、学際領域学科、地域社会学科及びその他普通科の設置ができることになったが、学際領域学科、地域社会学科及びその他普通科を設置する学校はない。

(4) 生徒総数に占める私立学校生徒数の割合（本科）

生徒総数に占める私立学校生徒数の割合は 57.6% となり、前年度より 0.3 ポイント上昇した。10 年前の平成 25 年度と比較すると 1.9 ポイント上昇した。

(図 2、統計表 7-5)

図 2 高等学校生徒総数及び私立生徒数の割合の推移（本科）



(5) 教員（本務者）1人当たりの生徒数（本科）

教員（本務者）1人当たりの生徒数は 15.6 人で、前年度より 0.1 人減少した。10 年前の平成 25 年度と比較すると 0.8 人減少した。

(表 33、統計表 7-5、7-10)

表 33 教員（本務者）1人当たりの生徒数（本科）

(単位：人)

区分	平成 25 年度	30	令和元	2	3	4	5 年度	増減 (対前年度)
本科生徒数	312,593	314,305	310,285	306,229	301,648	299,883	299,792	△ 91
教員数 (本務者)	19,009	19,333	19,265	19,254	19,238	19,096	19,216	120
教員 1 人当たり 本科生徒数	16.4	16.3	16.1	15.9	15.7	15.7	15.6	△ 0.1

(6) 入学者数

① 入学者は 103,886 人で、前年度より 1,132 人増加した。10 年前の平成 25 年度と比較すると 2,239 人減少した。

② 設置者別では、国立は 1,065 人、公立は 42,978 人、私立は 59,843 人であった。

③ 入学者のうち他県所在の中学校卒業生等の占める割合は 10.7% で、前年度より 0.5 ポイント上昇した。

(表 34、統計表 7-8)

表 34 入学者数

(単位：人、%)

区分	平成 25 年度	30	令和元	2	3	4	5 年度	国立	公立	私立
総数 (A)	106,125	105,276	104,472	102,396	99,753	102,754	103,886	1,065	42,978	59,843
うち他県所在の中学校・義務教育学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者 (B)	11,213	11,089	11,101	11,070	10,615	10,529	11,085	251	503	10,331
割合 (B)/(A)	10.6	10.5	10.6	10.8	10.6	10.2	10.7	23.6	1.2	17.3

(7) 教員数(本務者)

- ① 教員数は19,216人で、前年度より120人増加した。10年前の平成25年度と比較すると207人増加した。
- ② 男女別では、男性は12,443人で6人、女性は6,773人で114人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は214人で4人、公立は9,106人で72人、私立は9,896人で44人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は35.2%で、前年度より0.3ポイント上昇した。

(表35、統計表7-10)

表35 男女、設置者別教員数(本務者)

(単位：人、%、ポイント)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	19,009	19,333	19,265	19,254	19,238	19,096	19,216	120	100.0
(男女別)									
男	12,760	12,760	12,711	12,705	12,626	12,437	12,443	6	64.8
女	6,249	6,573	6,554	6,549	6,612	6,659	6,773	114	35.2
(設置者別)									
国立	208	211	209	210	209	210	214	4	1.1
公立	9,394	9,407	9,357	9,264	9,163	9,034	9,106	72	47.4
私立	9,407	9,715	9,699	9,780	9,866	9,852	9,896	44	51.5
女性教員の割合	32.9	34.0	34.0	34.0	34.4	34.9	35.2	0.3	—

8 高等学校(通信制)

(1) 学校数、生徒数、教員数(本務者)

- ① 学校数は11校(独立校4校、併置校7校)で、前年度と同数であった。10年前の平成25年度と比較すると2校(併置校2校)減少した。
- ② 生徒数は10,861人で、前年度より445人増加した。10年前の平成25年度と比較すると2,881人減少した。
- ③ 年齢別では、15歳～17歳が9,262人で最も多く、全体の85.3%を占め、次いで18歳～19歳が1,058人、20歳～29歳が352人であった。
- ④ 教員数は241人で、前年度より5人増加した。

(表36、統計表8-1、8-2)

表36 通信制課程の学校数、生徒数及び教員数(本務者)

(単位：校、人、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
学校数	13	12	12	11	11	11	11	0	100.0
独立校	4	4	4	4	4	4	4	0	36.4
併置校	9	8	8	7	7	7	7	0	63.6
生徒数	13,742	10,647	10,889	10,362	10,413	10,416	10,861	445	100.0
15～17歳	9,638	8,650	8,951	8,558	8,681	8,814	9,262	448	85.3
18～19	1,786	1,203	1,197	1,150	1,110	999	1,058	59	9.7
20～29	1,087	512	481	444	439	410	352	△58	3.2
30～39	443	121	109	78	78	86	70	△16	0.6
40～49	397	89	93	71	48	55	57	2	0.5
50～59	194	23	21	27	28	24	31	7	0.3
60歳以上	197	49	37	34	29	28	31	3	0.3
教員数(本務者)	296	229	234	241	238	236	241	5	—

注1) 独立校とは通信制課程のみの学校、併置校とは全日制や定時制と併置している学校である。

2) 生徒数には特科生は含まない。

(3) 教員（本務者）1人当たりの生徒数

教員（本務者）1人当たりの生徒数は12.6人で、前年度より0.3人減少した。10年前の平成25年度と比較すると0.4人減少した。

(表39、統計表9-3、9-4)

表39 教員（本務者）1人当たりの生徒数

(単位：人)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)
生徒数	6,422	7,046	7,028	7,051	7,045	7,042	7,011	△31
教員数（本務者）	495	546	528	536	548	546	556	10
教員1人当たり 生徒数	13.0	12.9	13.3	13.2	12.9	12.9	12.6	△0.3

(4) 教員数（本務者）

- ① 教員数は556人で、前年度より10人増加した。10年前の平成25年度と比較すると61人増加した。
- ② 男女別では、男性は360人で8人、女性は196人で2人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は106人で2人、公立は450人で8人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は35.3%で、前年度より0.2ポイント低下した。

(表40、統計表9-4)

表40 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	495	546	528	536	548	546	556	10	100.0
(男女別)									
男	326	341	326	340	351	352	360	8	64.7
女	169	205	202	196	197	194	196	2	35.3
(設置者別)									
国立	96	103	97	100	101	104	106	2	19.1
公立	399	443	431	436	447	442	450	8	80.9
私立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女性教員の割合	34.1	37.5	38.3	36.6	35.9	35.5	35.3	△0.2	—

10 特別支援学校

(1) 学校数

- ① 学校数は71校で、前年度と同数であった。10年前の平成25年度と比較すると2校増加した。
- ② 設置者別では、国立は4校、公立は63校、私立は4校でそれぞれ前年度と同数であった。構成比では、公立が全体の88.7%を占めている。
(表41、統計表10-1)

表41 設置者別学校数

(単位：校、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	69	70	70	70	71	71	71	0	100.0
国立	4	4	4	4	4	4	4	0	5.6
公立	61	62	62	62	63	63	63	0	88.7
私立	4	4	4	4	4	4	4	0	5.6

(2) 学級数

学級数は3,007学級で、前年度より129学級増加した。10年前の平成25年度と比較すると442学級増加した。

(表42、統計表10-2)

表42 部別学級数

(単位：学級、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	2,565	2,725	2,748	2,784	2,809	2,878	3,007	129	100.0
幼稚部	48	48	52	49	48	46	44	△2	1.5
小学部	990	1,143	1,185	1,235	1,266	1,293	1,372	79	45.6
中学部	620	599	609	623	650	676	710	34	23.6
高等部	907	935	902	877	845	863	881	18	29.3

(3) 在学者数

- ① 在学者数は14,633人で、前年度より473人増加した。10年前の平成25年度と比較すると2,266人増加した。
- ② 男女別では、男子は9,673人で302人、女子は4,960人で171人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 部別では、幼稚部は156人で前年度より17人減少し、小学部は5,756人で232人、中学部は3,012人で137人、高等部は5,709人で121人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 設置者別では、国立は420人で前年度より18人減少し、公立は13,978人で490人、私立は235人で1人それぞれ前年度より増加した。
(表43、統計表10-3)

表43 男女、部、設置者別在学者数

(単位：人、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	12,367	13,386	13,464	13,519	13,713	14,160	14,633	473	100.0
(男女別)									
男	8,017	8,695	8,740	8,804	8,966	9,371	9,673	302	66.1
女	4,350	4,691	4,724	4,715	4,747	4,789	4,960	171	33.9
(部別)									
幼稚部	188	195	210	200	193	173	156	△17	1.1
小学部	3,884	4,698	4,916	5,123	5,299	5,524	5,756	232	39.3
中学部	2,591	2,442	2,541	2,610	2,756	2,875	3,012	137	20.6
高等部	5,704	6,051	5,797	5,586	5,465	5,588	5,709	121	39.0
(設置者別)									
国立	466	435	433	421	435	438	420	△18	2.9
公立	11,660	12,732	12,797	12,861	13,045	13,488	13,978	490	95.5
私立	241	219	234	237	233	234	235	1	1.6

(4) 1学級当たりの在学者数及び教員（本務者）1人当たりの在学者数

- ① 1学級当たりの在学者数は4.9人で、前年度と同数であった。10年前の平成25年度と比較すると0.1人増加した。
- ② 教員（本務者）1人当たりの在学者数は2.2人で、前年度より0.1人減少した。10年前の平成25年度と比較すると0.1人増加した。

(表44、統計表10-2、10-3、10-6)

表44 1学級当たり、教員（本務者）1人当たりの在学者数

(単位：学級、人)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)
学 級 数	2,565	2,725	2,748	2,784	2,809	2,878	3,007	129
在 学 者 数	12,367	13,386	13,464	13,519	13,713	14,160	14,633	473
教員数（本務者）	5,868	6,042	6,089	6,163	6,155	6,250	6,520	270
1学級当たり 在 学 者 数	4.8	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	0.0
教員1人当たり 在 学 者 数	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2	2.3	2.2	△ 0.1

(5) 障害種別学校数、学級数及び在学者数

障害種別では、学校数、学級数及び在学者数とも知的障害が最も多い。(表45、統計表10-4、10-5)

表45 障害種別学校数、学級数及び在学者数

(単位：校、学級、人)

区 分	学 校 数	学 級 数	在 学 者 数	在 学 者 数			
				幼 稚 部	小 学 部	中 学 部	高 等 部
総 数	71	3,007	14,633	156	5,756	3,012	5,709
視 覚 障 害	4	84	310	25	64	75	146
聴 覚 障 害	5	139	667	113	269	125	160
知 的 障 害	36	1,606	10,074	9	3,554	1,901	4,610
肢 体 不 自 由	6	326	1,360	—	653	349	358
病 弱 ・ 身 体 虚 弱	3	70	147	—	111	28	8
そ の 他	17	782	2,075	9	1,105	534	427

注1) 学校数は、学校教育法第73条により当該学校が教育の対象としている障害に計上した。

2) 「その他」とは、複数の障害種別の組み合わせである。

(6) 教員数（本務者）

- ① 教員数は6,520人で、前年度より270人増加した。10年前の平成25年度と比較すると652人増加した。
- ② 男女別では、男性は2,521人で91人、女性は3,999人で179人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は230人で2人、公立は6,207人で270人それぞれ前年度より増加し、私立は83人で前年度より2人減少した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は61.3%で、前年度より0.2ポイント上昇した。(表46、統計表10-6)

表46 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	5,868	6,042	6,089	6,163	6,155	6,250	6,520	270	100.0
(男 女 別)									
男	2,377	2,418	2,423	2,441	2,405	2,430	2,521	91	38.7
女	3,491	3,624	3,666	3,722	3,750	3,820	3,999	179	61.3
(設 置 者 別)									
国 立	226	230	229	228	228	228	230	2	3.5
公 立	5,549	5,727	5,778	5,850	5,840	5,937	6,207	270	95.2
私 立	93	85	82	85	87	85	83	△ 2	1.3
女性教員の割合	59.5	60.0	60.2	60.4	60.9	61.1	61.3	0.2	—

11 専修学校

(1) 学校数

- ① 学校数は389校で、前年度より4校減少した。10年前の平成25年度と比較すると24校減少した。
 - ② 地域別にみると、区部は329校で前年度より5校減少し、市部は60校で前年度より1校増加した。
 - ③ 設置者別では、国立は1校、公立は8校で前年度と同数であり、私立は380校で前年度より4校減少した。
- (表47、統計表11-1)

表47 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	413	405	405	404	401	393	389	△4	100.0
(地域別)									
区部	352	347	345	345	342	334	329	△5	84.6
市部	61	58	60	59	59	59	60	1	15.4
郡部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	2	1	1	1	1	1	1	0	0.3
公立	8	8	8	8	8	8	8	0	2.1
私立	403	396	396	395	392	384	380	△4	97.7

(2) 生徒数

- ① 生徒数は126,395人で、前年度より7,641人減少した。10年前の平成25年度と比較すると17,794人減少した。
- ② 男女別では、男子は56,841人で4,362人、女子は69,554人で3,279人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部は107,576人で6,192人、市部は18,819人で1,449人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は24人で6人、私立は124,451人で7,639人それぞれ前年度より減少し、公立は1,920人で前年度より4人増加した。構成比は、私立が全体の98.5%を占めている。

(表48、統計表11-6)

表48 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	144,189	146,364	148,394	149,579	146,015	134,036	126,395	△7,641	100.0
(男女別)									
男	68,090	68,136	68,880	69,597	67,817	61,203	56,841	△4,362	45.0
女	76,099	78,228	79,514	79,982	78,198	72,833	69,554	△3,279	55.0
(地域別)									
区部	124,010	126,591	127,977	128,569	124,492	113,768	107,576	△6,192	85.1
市部	20,179	19,773	20,417	21,010	21,523	20,268	18,819	△1,449	14.9
郡部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	48	44	33	33	37	30	24	△6	0.0
公立	1,875	1,919	1,928	1,941	1,941	1,916	1,920	4	1.5
私立	142,266	144,401	146,433	147,605	144,037	132,090	124,451	△7,639	98.5

(3) 課程別生徒数

課程別の生徒数は、高等課程は2,834人で1人、専門課程は116,546人で7,428人、一般課程は7,015人で212人それぞれ前年度より減少した。(表49、統計表11-6)

表49 課程別生徒数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)
(実 数)								
総 数	144,189	146,364	148,394	149,579	146,015	134,036	126,395	△ 7,641
高等課程	3,105	2,819	2,728	2,701	2,771	2,835	2,834	△ 1
専門課程	131,363	134,473	137,190	139,616	135,986	123,974	116,546	△ 7,428
一般課程	9,721	9,072	8,476	7,262	7,258	7,227	7,015	△ 212
(構 成 比)								
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
高等課程	2.2	1.9	1.8	1.8	1.9	2.1	2.2	0.1
専門課程	91.1	91.9	92.4	93.3	93.1	92.5	92.2	△ 0.3
一般課程	6.7	6.2	5.7	4.9	5.0	5.4	5.6	0.2

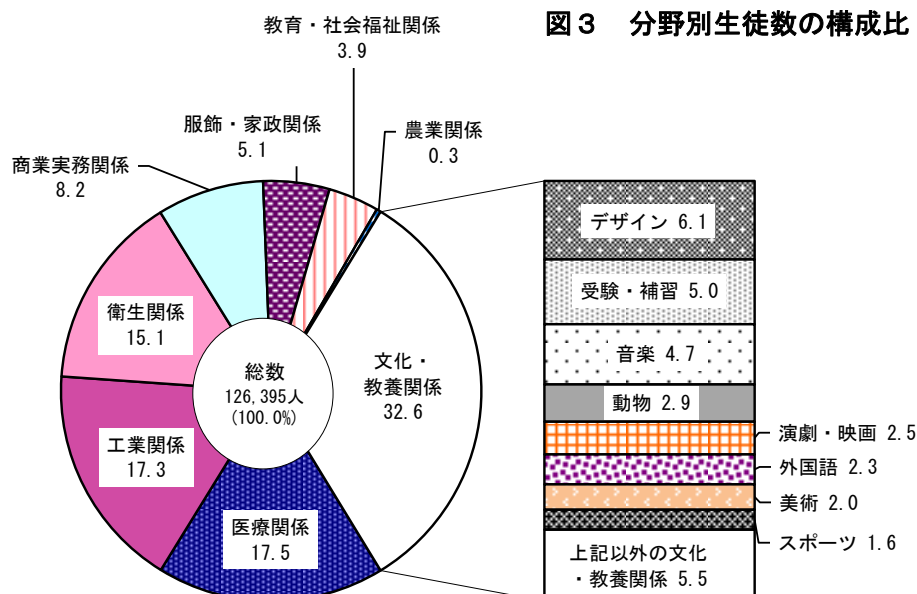
(4) 分野別生徒数

分野別生徒数をみると、「文化・教養関係」が41,159人で全体の32.6%を占め最も多く、次いで「医療関係」が22,134人、「工業関係」が21,888人、「衛生関係」が19,030人となった。生徒数を前年度と比較すると、「農業関係」が増加し、他の分野は減少した。(表50、図3、統計表11-7)

表50 分野別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	144,189	146,364	148,394	149,579	146,015	134,036	126,395	△ 7,641	100.0
工業関係	18,540	21,552	23,012	24,178	24,646	23,420	21,888	△ 1,532	17.3
農業関係	395	352	329	357	383	408	422	14	0.3
医療関係	27,176	23,721	23,073	22,944	23,110	22,747	22,134	△ 613	17.5
衛生関係	21,304	20,010	19,807	20,018	20,078	19,422	19,030	△ 392	15.1
教育・社会福祉関係	7,308	6,388	6,280	5,861	5,541	5,259	4,929	△ 330	3.9
商業実務関係	12,921	16,999	17,250	17,564	16,022	12,348	10,389	△ 1,959	8.2
服飾・家政関係	7,025	7,042	7,371	7,799	7,601	6,893	6,444	△ 449	5.1
文化・教養関係	49,520	50,300	51,272	50,858	48,634	43,539	41,159	△ 2,380	32.6



(5) 学科別生徒数(上位5学科・男女別)

生徒数の多い学科(上位5学科)を男女別にみると、男子は「受験・補習」の4,800人が最も多く、次いで「情報処理」、「デザイン」、「土木・建築」、「音楽」の順となった。女子は「美容」の7,054人が最も多く、次いで「看護」、「デザイン」、「和洋裁」、「歯科衛生」の順となった。(表51、統計表11-7)

表51 男女別生徒数の多い学科(上位5学科)

(男)							
1位	受験・補習 6,583人	受験・補習 6,112人	受験・補習 5,663人	受験・補習 4,866人	情報処理 5,031人	受験・補習 4,796人	受験・補習 4,800人
2位	音楽 3,500人	情報処理 3,542人	情報処理 3,952人	情報処理 4,587人	受験・補習 4,813人	情報処理 4,729人	情報処理 4,204人
3位	調理 3,257人	土木・建築 3,432人	土木・建築 3,459人	土木・建築 3,466人	デザイン 3,443人	デザイン 3,224人	デザイン 2,943人
4位	情報処理 3,058人	音楽 2,877人	デザイン 3,210人	デザイン 3,442人	土木・建築 3,421人	土木・建築 3,180人	土木・建築 2,792人
5位	柔道整復 3,028人	自動車整備 2,851人	音楽 2,957人	音楽 2,951人	音楽 2,829人	音楽 2,580人	音楽 2,394人
	平成25年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
(女)							
1位	美容 7,423人	美容 6,887人	美容 7,228人	美容 7,397人	美容 7,136人	美容 7,234人	美容 7,054人
2位	看護 6,313人	看護 5,908人	看護 5,993人	看護 5,948人	看護 5,638人	看護 5,574人	看護 5,463人
3位	デザイン 5,075人	外国語 4,540人	外国語 5,084人	和洋裁 4,951人	和洋裁 4,849人	デザイン 4,949人	デザイン 4,744人
4位	和洋裁 4,391人	和洋裁 3,952人	和洋裁 4,803人	外国語 4,908人	デザイン 4,730人	和洋裁 4,364人	和洋裁 4,101人
5位	音楽 3,421人	音楽 3,936人	デザイン 4,358人	デザイン 4,609人	音楽 4,257人	音楽 3,869人	歯科衛生 3,670人
	平成25年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度

注) 学科分類は、巻末の「学校基本調査 専修学校の学科及び各種学校の課程のコード表」を参照

(6) 教員数

- ① 教員数は23,989人で、前年度より268人減少した。10年前の平成25年度と比較すると283人増加した。
- ② 本務者・兼務者別でみると、本務者は7,062人で156人、兼務者は16,927人で112人それぞれ前年度より減少した。教員数に占める兼務者の割合は70.6%となった。

(表52、統計表11-8)

表52 教員数

(単位:人、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
教員数	23,706	24,196	24,451	24,556	23,999	24,257	23,989	△ 268	100.0
本務者	7,427	7,418	7,423	7,332	7,341	7,218	7,062	△ 156	29.4
兼務者	16,279	16,778	17,028	17,224	16,658	17,039	16,927	△ 112	70.6

12 各種学校

(1) 学校数

- ① 学校数は154校で、前年度より1校増加した。10年前の平成25年度と比較すると7校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は137校で前年度より1校増加し、市部は16校、郡部は1校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、私立のみであった。

(表53、統計表12-1)

表53 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	161	156	156	157	153	153	154	1	100.0
(地域別)									
区部	141	137	138	139	136	136	137	1	89.0
市部	19	18	17	17	16	16	16	0	10.4
郡部	1	1	1	1	1	1	1	0	0.6
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私立	161	156	156	157	153	153	154	1	100.0

(2) 生徒数

- ① 生徒数は24,280人で前年度より4,429人増加した。10年前の平成25年度と比較すると2,095人増加した。
- ② 男女別では、男子は12,148人で2,314人、女子は12,132人で2,115人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部は21,331人で4,380人、市部は2,949人で49人それぞれ前年度より増加した。

(表54、統計表12-1)

表54 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
総数	22,185	26,605	26,364	22,912	19,919	19,851	24,280	4,429	100.0
(男女別)									
男	10,353	13,223	13,053	11,327	9,916	9,834	12,148	2,314	50.0
女	11,832	13,382	13,311	11,585	10,003	10,017	12,132	2,115	50.0
(地域別)									
区部	18,999	23,465	23,296	19,941	16,994	16,951	21,331	4,380	87.9
市部	3,186	3,140	3,068	2,971	2,925	2,900	2,949	49	12.1
郡部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私立	22,185	26,605	26,364	22,912	19,919	19,851	24,280	4,429	100.0

(3) 課程別生徒数(上位5課程・男女別)

生徒数の多い課程(上位5課程)を男女別にみると、男子は「外国人学校」の7,643人が最も多く、次いで「料理」、「デザイン」、「はり・きゅう・あんま」、「学習・補習」の順となった。女子は「外国人学校」の7,584人が最も多く、次いで「料理」、「デザイン」、「音楽」、「看護」の順となった。

(表55、統計表12-2)

表55 男女別生徒数の多い課程(上位5課程)

(男)							
1位	外国人学校 5,207人	外国人学校 7,685人	外国人学校 7,820人	外国人学校 7,662人	外国人学校 7,444人	外国人学校 6,954人	外国人学校 7,643人
2位	外国語 799人	料理 159人	料理 201人	料理 161人	料理 162人	料理 127人	料理 149人
3位	料理 232人	はり・きゅう・あんま 156人	はり・きゅう・あんま 131人	学習・補習 126人	はり・きゅう・あんま 117人	はり・きゅう・あんま 106人	デザイン 104人
4位	はり・きゅう・あんま 225人	予備校 124人	外国語 116人	はり・きゅう・あんま 121人	学習・補習 104人	デザイン 101人	はり・きゅう・あんま 94人
5位	学習・補習 206人	デザイン 101人	学習・補習 89人	デザイン 64人	デザイン 88人	学習・補習 73人	学習・補習 59人
	平成25年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
(女)							
1位	外国人学校 5,144人	外国人学校 7,808人	外国人学校 7,760人	外国人学校 7,578人	外国人学校 7,197人	外国人学校 6,952人	外国人学校 7,584人
2位	外国語 1,614人	料理 683人	料理 638人	料理 517人	料理 422人	料理 390人	料理 423人
3位	料理 1,088人	デザイン 222人	デザイン 225人	デザイン 182人	音楽 236人	デザイン 240人	デザイン 242人
4位	美術 434人	看護 90人	音楽 186人	音楽 182人	デザイン 184人	音楽 217人	音楽 207人
5位	音楽 307人	はり・きゅう・あんま 85人	外国語 130人	看護 97人	看護 95人	看護 93人	看護 89人
	平成25年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度

注) 課程の分類は、巻末の「専修学校の学科及び各種学校の課程のコード表」を参照

(4) 教員数

- ① 教員数は3,627人で前年度より131人増加した。10年前の平成25年度と比較すると449人増加した。
- ② 本務者・兼務者別でみると、本務者は2,037人で51人、兼務者は1,590人で80人それぞれ前年度より増加した。また、教員数に占める兼務者の割合は43.8%となった。(表56、統計表12-1)

表56 教員数

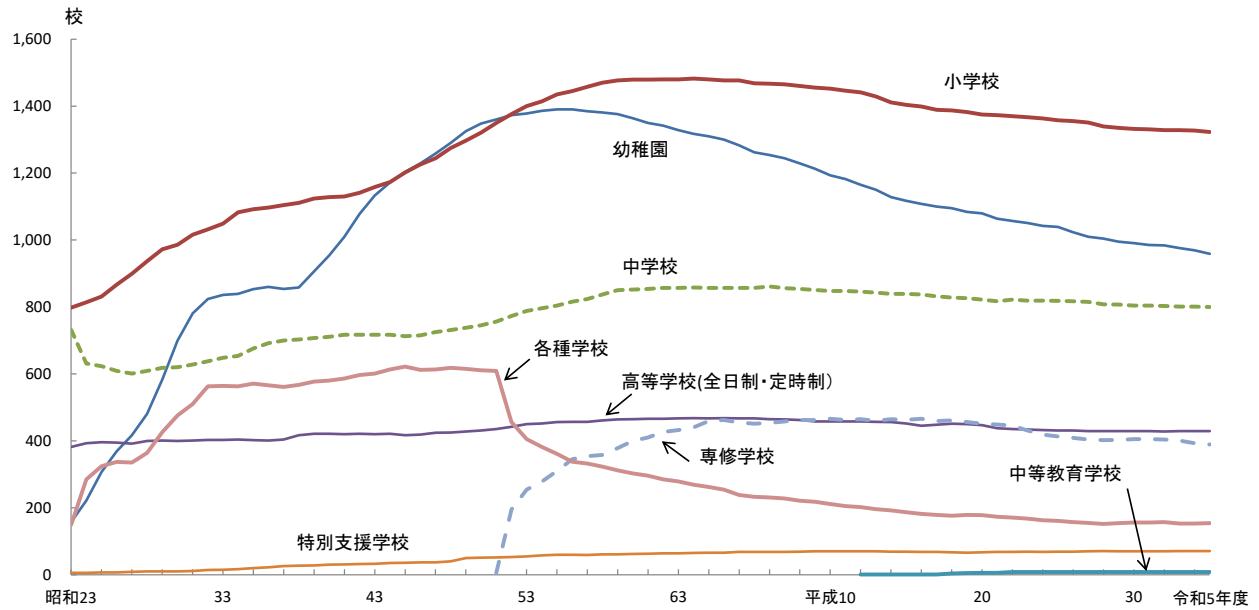
(単位:人、%)

区分	平成25年度	30	令和元	2	3	4	5年度	増減 (対前年度)	構成比
教員数	3,178	3,442	3,566	3,644	3,547	3,496	3,627	131	100.0
本務者	1,603	2,062	2,092	2,144	2,054	1,986	2,037	51	56.2
兼務者	1,575	1,380	1,474	1,500	1,493	1,510	1,590	80	43.8

<参考図>学校数、在学者数及び教員数（本務者）の推移

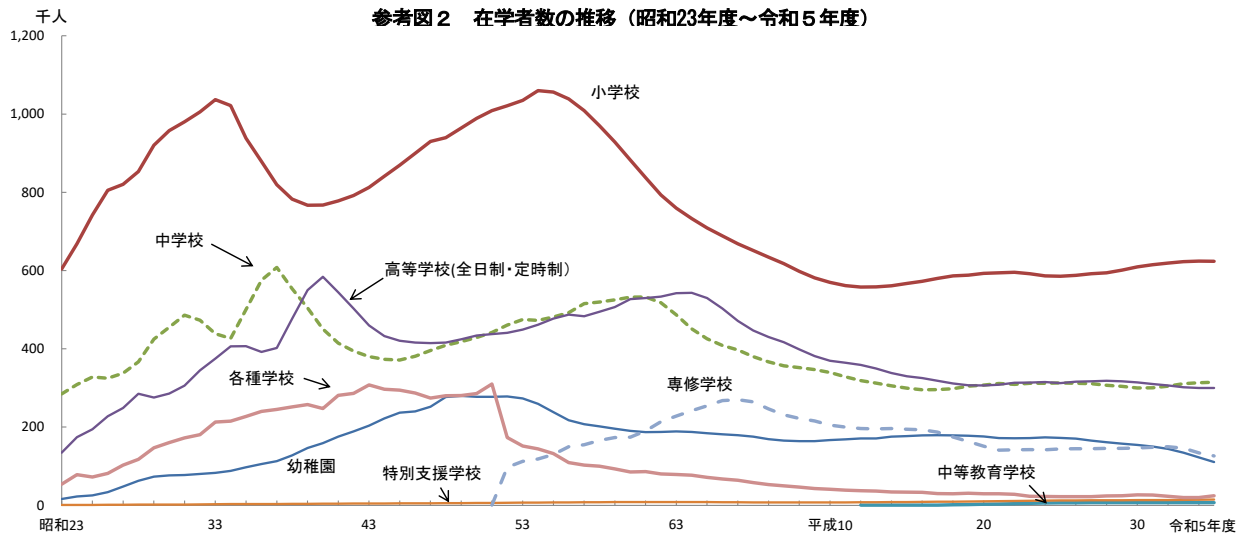
(付表 I)

参考図1 学校数の推移（昭和23年度～令和5年度）

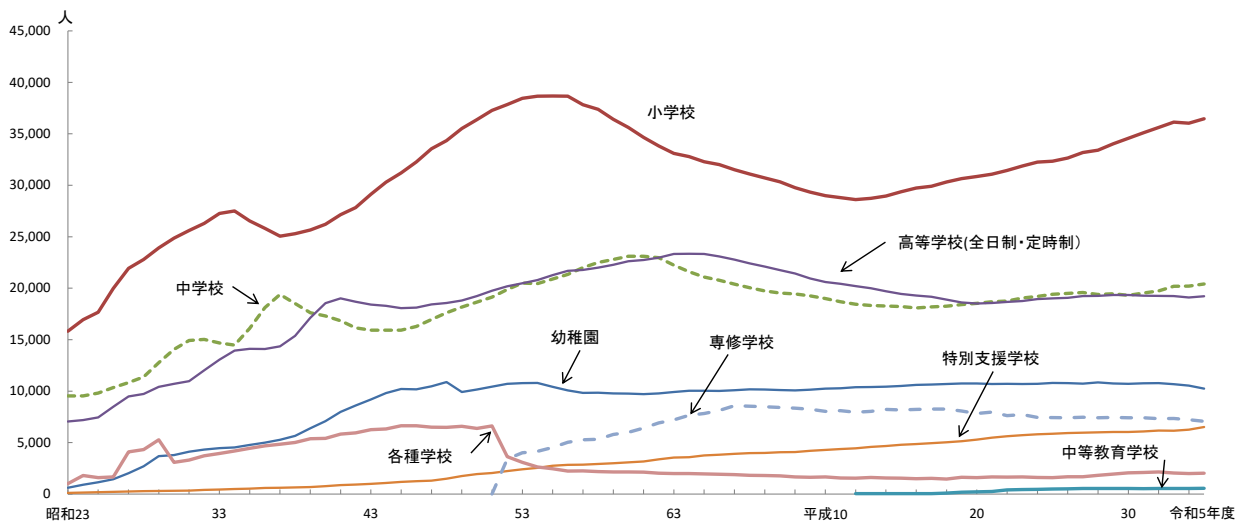


注1) 特別支援学校の平成18年度までは、盲・聾・養護学校の合計である。
 2) 専修学校は昭和51年度から設置された。
 3) 中等教育学校は平成11年度から設置された。

参考図2 在学者数の推移（昭和23年度～令和5年度）



参考図3 教員数（本務者）の推移（昭和23年度～令和5年度）



【卒業後の状況調査】

1 中学校

(1) 卒業者数

令和5年3月の中学校卒業者は104,104人で、前年より1,675人増加した。

(表57、統計表13-1)

(2) 卒業者の状況

- ① 高等学校（全日制・定時制）等への進学者は102,702人で、前年より1,529人増加した。
- ② 高等学校（全日制・定時制）等進学率は98.7%で、前年より0.1ポイント低下した。
- ③ 専修学校（高等課程）への進学者は359人で、前年より3人増加した。
- ④ 専修学校（一般課程）等への入学者は152人で、前年より3人減少した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は8人で、前年より2人増加した。
- ⑥ 卒業者に占める就職者の割合は0.1%で、前年と同率であった。

(表57、統計表13-1)

表57 状況別卒業者数（中学校）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	令和4年 3月	令和5年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	102,429	104,104	1,675
高等学校等進学者(A)	101,173	102,702	1,529
専修学校（高等課程）進学者(B)	356	359	3
専修学校（一般課程）等入学者(C)	155	152	△3
公共職業能力開発施設等入学者(D)	6	8	2
就職者等(E)	78	93	15
自営業主等(F)	33	39	6
常用労働者のうち無期雇用労働者(G)	29	29	0
常用労働者のうち有期雇用労働者(H)	7	9	2
臨時労働者	9	16	7
上記以外の者	654	788	134
不詳・死亡	7	2	△5
上記(A)～(D)のうち就職している者(再掲)(I)	12	20	8
上記H有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(J)	4	5	1
就職者総数(F)+(G)+(I)+(J)	78	93	15
高等学校等進学率	98.8	98.7	△0.1
卒業者に占める就職者の割合	0.1	0.1	0.0

注1) 「高等学校等進学者(A)」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
 2) 「専修学校（一般課程）等入学者(C)」とは、専修学校（一般課程）及び各種学校へ入学した者である。
 3) 「就職者等(E)」のうち、「自営業主等(F)」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者のうち無期雇用労働者(G)」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「常用労働者のうち有期雇用労働者(H)」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
 4) 「上記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である（外国の高等学校等に入学した者、家事手伝いなど）。

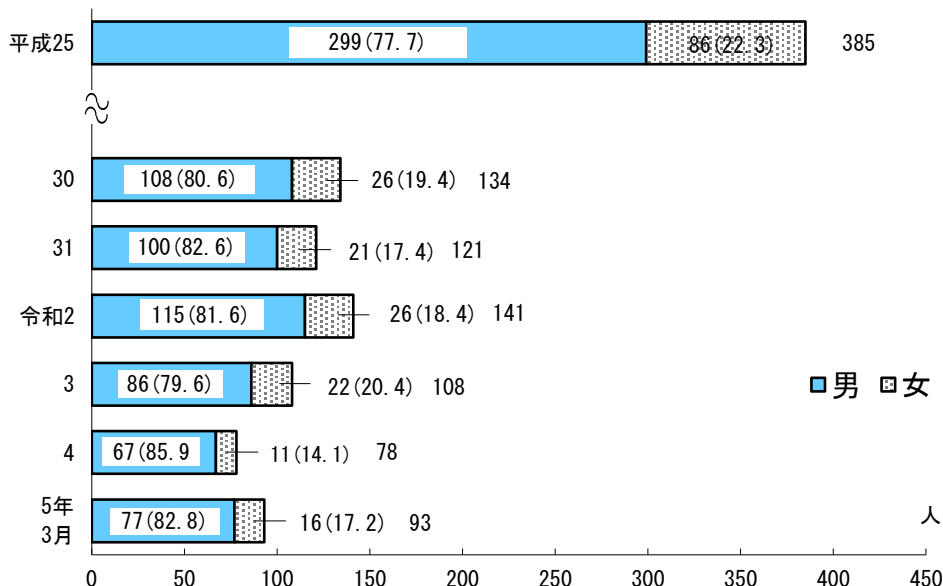
(3) 就職状況

就職者総数は93人で、前年より15人増加した。男女別の就職者総数では、例年男子が女子を上回っている。

(表57、図4、統計表13-1)

図4 男女別就職者総数の推移(中学校)

()内は、構成比%



2 義務教育学校

(1) 卒業生数

令和5年3月の義務教育学校卒業生は954人で、前年より85人増加した。

(表 58、統計表 14-1)

(2) 卒業生の状況

① 高等学校（全日制・定時制）等への進学者は935人で前年より71人増加した。

② 高等学校（全日制・定時制）等進学率は98.0%で前年より1.4ポイント低下した。

(表 58、統計表 14-1)

(3) 就職状況

就職者総数は0人であった。

(表 58、統計表 14-1)

表58 状況別卒業生数（義務教育学校）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	令和4年 3月	令和5年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	869	954	85
高等学校等進学者(A)	864	935	71
専修学校（高等課程）進学者(B)	1	6	5
専修学校（一般課程）等入学者(C)	—	3	3
公共職業能力開発施設等入学者(D)	—	—	—
就 職 者 等(E)	—	—	—
自 営 業 主 等(F)	—	—	—
常用労働者のうち無期雇用労働者(G)	—	—	—
常用労働者のうち有期雇用労働者(H)	—	—	—
臨 時 労 働 者	—	—	—
上 記 以 外 の 者	4	10	6
不 詳 ・ 死 亡	—	—	—
上記(A)～(D)のうち 就職している者(再掲)(I)	—	—	—
上記H有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(J)	—	—	—
就 職 者 総 数 (F)+(G)+(I)+(J)	—	—	—
高等学校等進学率	99.4	98.0	△ 1.4
卒業生に占める就職者の割合	—	—	—

- 注1) 「高等学校等進学者(A)」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
- 2) 「専修学校（一般課程）等入学者(C)」とは、専修学校（一般課程）及び各種学校へ入学した者である。
- 3) 「就職者等(E)」のうち、「自営業主等(F)」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者のうち無期雇用労働者(G)」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「常用労働者のうち有期雇用労働者(H)」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
- 4) 「上記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である（外国の高等学校等に入学した者、家事手伝いなど）。

3 高等学校（全日制・定時制）

(1) 卒業生数

令和5年3月の高等学校（全日制・定時制）卒業生は96,812人で、前年より1,901人減少した。

(表59、統計表15-1)

(2) 卒業生の状況

- ① 大学等への進学者は70,463人で、前年より92人減少した。
- ② 大学等進学率は72.8%で、前年より1.3ポイント上昇した。(過去最高)
- ③ 専修学校(専門課程)への進学者は10,101人で、前年より746人減少した。また、進学率は10.4%で、前年より0.6ポイント低下した。
- ④ 専修学校(一般課程)等への入学者は4,441人で、前年より650人減少した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は227人で、前年より18人減少した。
- ⑥ 卒業者に占める就職者の割合は4.6%で前年より0.2ポイント低下した。

(表59、統計表15-1、15-2)

表59 状況別卒業生数（高等学校（全日制・定時制））

(単位：人、%、ポイント)

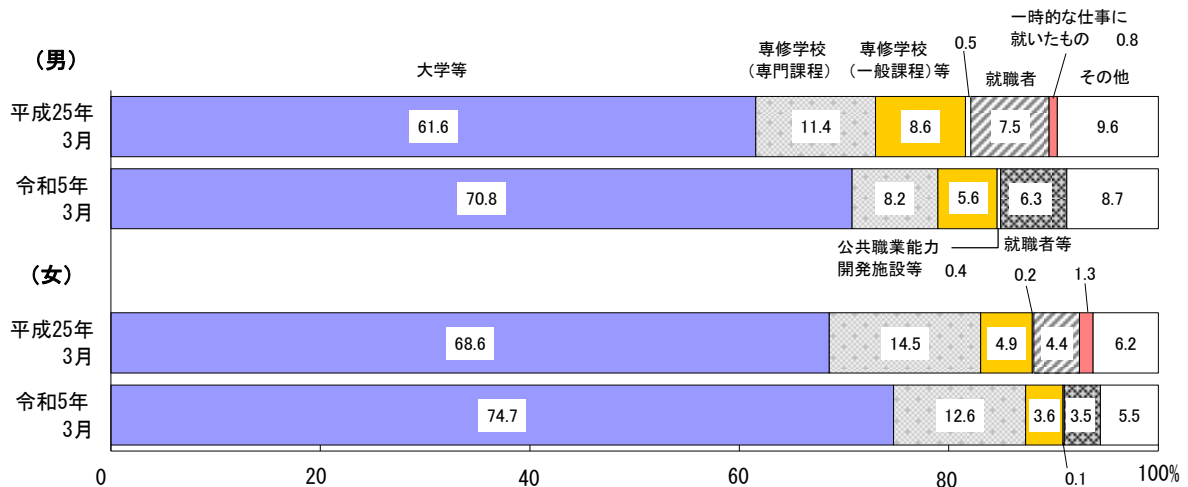
区分	令和4年 3月	令和5年 3月	増減 (対前年度)
総数	98,713	96,812	△1,901
大学等進学者(A)	70,555	70,463	△92
うち大学学部	68,782	68,980	198
うち短期大学本科	1,636	1,364	△272
専修学校(専門課程)進学者(B)	10,847	10,101	△746
専修学校(一般課程)等入学者(C)	5,091	4,441	△650
公共職業能力開発施設等入学者(D)	245	227	△18
就職者等(E)	5,160	4,707	△453
自営業主等(F)	122	117	△5
常用労働者のうち無期雇用労働者(G)	4,447	4,146	△301
常用労働者のうち有期雇用労働者(H)	400	328	△72
臨時労働者	191	116	△75
上記以外の者	6,813	6,868	55
不詳・死亡	2	5	3
上記(A)～(D)のうち就職している者(再掲)(I)	4	7	3
上記H有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(J)	174	169	△5
就職者総数(F)+(G)+(H)+(I)+(J)	4,747	4,439	△308
大学等進学率	71.5	72.8	1.3
専修学校(専門課程)進学率	11.0	10.4	△0.6
卒業者に占める就職者の割合	4.8	4.6	△0.2

- 注1) 「大学等進学者(A)」には、大学・短大の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科への進学者を含む。
 注2) 「専修学校(一般課程)等入学者(C)」とは、専修学校(一般課程)及び各種学校へ入学した者である。
 注3) 「就職者等(E)」のうち、「自営業主等(F)」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者のうち無期雇用労働者(G)」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「常用労働者のうち有期雇用労働者(H)」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
 注4) 「上記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である(外国の大学等に入学した者、家事手伝いなど)。

(3) 状況別卒業生の割合（10年前との比較）

状況別卒業生の割合を10年前の平成25年3月と比較すると、大学等進学者の割合は、男子は9.2ポイント、女子は6.1ポイントそれぞれ上昇した。(図5、統計表15-1)

図5 状況別卒業生の割合（10年前との比較）



注) 「就職者」及び「就職者等」には、進学しながら就職している者を含まない。

(4) 就職状況

- ① 就職者総数は4,439人で前年より308人減少した。
- ② 卒業者に占める就職者の割合は4.6%で前年より0.2ポイント低下した。
- ③ 職業別就職者総数は、「生産工程従事者」が886人で就職者全体の20.0%と最も多く、次いで「サービス職業従事者」が762人、「事務従事者」が573人、「販売従事者」が527人の順となった。
- ④ 産業別就職者総数は、「製造業」が844人で就職者全体の19.0%と最も多く、次いで「運輸業、郵便業」が595人、「卸売業、小売業」が568人の順となった。

(表 59、図 6、7、統計表 15-1、15-7、15-9)

図6 職業別就職者総数(令和5年3月)

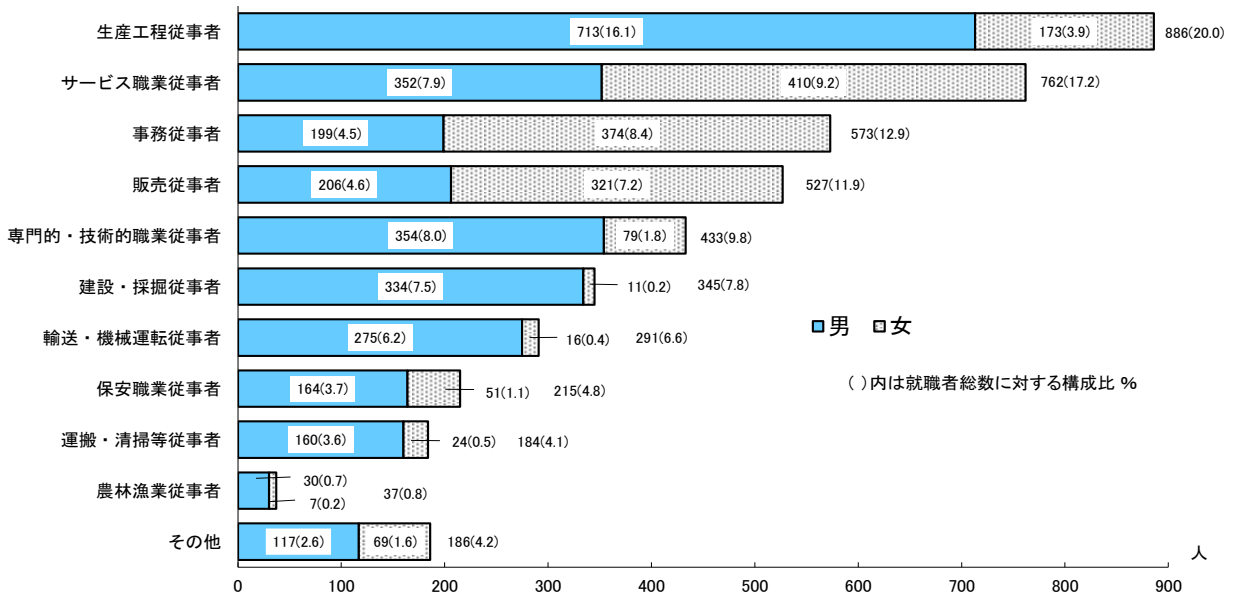
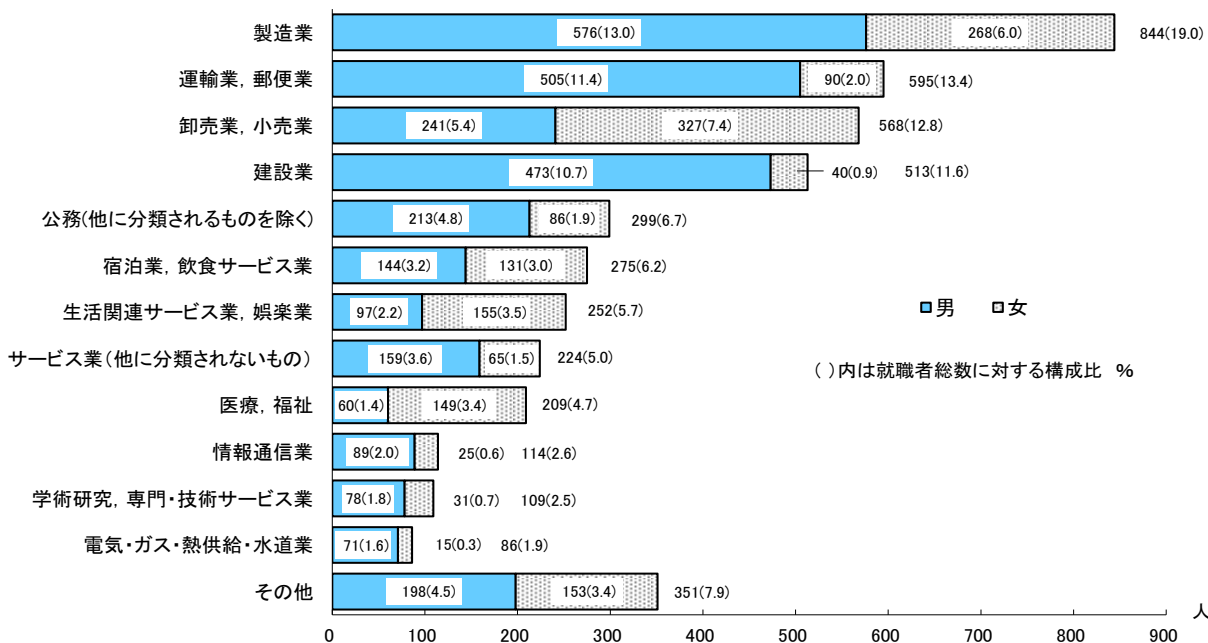


図7 産業別就職者総数(令和5年3月)



注) 「その他」には、農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、教育、学習支援業、複合サービス事業、左記以外のものを含む。

4 中等教育学校

表60 前期課程の状況別修了者数（中等教育学校）

（単位：人、%、ポイント）

（1）前期課程の修了者数

令和5年3月の中等教育学校前期課程の修了者は1,193人で、前年より5人増加した。

（表60、統計表17-1）

（2）前期課程の修了者の状況

① 高等学校（全日制・定時制）等への進学者は1,189人で、前年より3人増加した。

② 高等学校（全日制・定時制）等進学率は99.7%で、前年より0.1ポイント低下した。

（表60、統計表17-1）

（3）前期課程の就職状況

就職者総数は0人であった。

（表60、統計表17-1）

区 分	令和4年 3月	令和5年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	1,188	1,193	5
高等学校等進学者(A)	1,186	1,189	3
専修学校（高等課程）進学者(B)	—	—	—
専修学校（一般課程）等入学者(C)	—	—	—
公共職業能力開発施設等入学者(D)	—	—	—
就 職 者 等(E)	—	—	—
自 営 業 主 等(F)	—	—	—
常用労働者のうち無期雇用労働者(G)	—	—	—
常用労働者のうち有期雇用労働者(H)	—	—	—
臨 時 労 働 者	—	—	—
上 記 以 外 の 者	2	4	2
不 詳 ・ 死 亡	—	—	—
上 記 (A) ～ (D) の うち 就 職 し て い る 者 (再 掲) (I)	—	—	—
上記有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(J)	—	—	—
就 職 者 総 数 (F)+(G)+(I)+(J)	—	—	—
高 等 学 校 等 進 学 率	99.8	99.7	Δ 0.1
卒 業 者 に 占 め る 就 職 者 の 割 合	—	—	—

- 注1) 「高等学校等進学者(A)」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
- 2) 「専修学校（一般課程）等入学者(C)」とは、専修学校（一般課程）及び各種学校へ入学した者である。
- 3) 「就職者等(E)」のうち、「自営業主等(F)」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者のうち無期雇用労働者(G)」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「常用労働者のうち有期雇用労働者(H)」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
- 4) 「上記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である（外国の高等学校等に入学した者、家事手伝いなど）。

(4) 後期課程の卒業生数

令和5年3月の中等教育学校後期課程の卒業生は1,138人で、前年より3人減少した。

(表 61、統計表 17-2)

(5) 後期課程の卒業生の状況

- ① 大学等への進学者は940人で、前年より25人減少した。
- ② 大学等進学率は82.6%で、前年より2.0ポイント低下した。
- ③ 専修学校（専門課程）への進学者は4人で、前年より7人減少した。また、進学率は0.4%で、前年より0.6ポイント低下した。
- ④ 専修学校（一般課程）等への入学者は123人で、前年と同数であった。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は0人で、前年より2人減少した。

(表 61、統計表 17-2)

(6) 後期課程の就職状況

就職者総数は7人で、前年より5人増加した。

(表 61、図 8、統計表 17-2)

(7) 後期課程の状況別卒業生の割合（10年前との比較）

後期課程の状況別卒業生の割合を10年前の平成25年3月と比較すると、大学等進学者の割合は男女ともに上昇した。

(図 8、統計表 17-2)

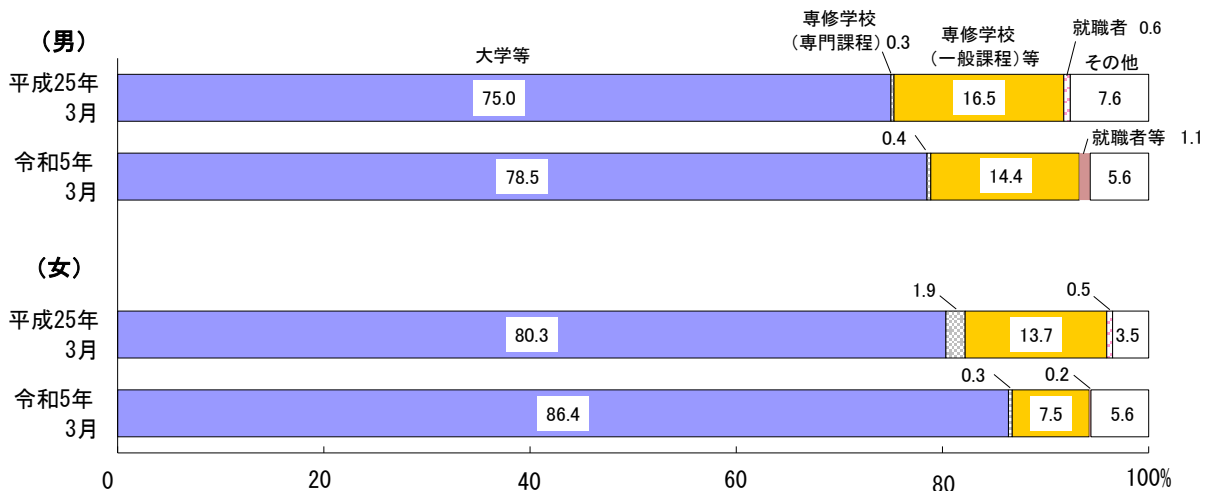
表61 後期課程の状況別卒業生数（中等教育学校）

(単位：人、%、ポイント)

区分	令和4年 3月	令和5年 3月	増減 (対前年度)
総数	1,141	1,138	△3
大学等進学者(A)	965	940	△25
うち大学学部	964	938	△26
うち短期大学本科	1	1	0
専修学校（専門課程）進学者(B)	11	4	△7
専修学校（一般課程）等入学者(C)	123	123	0
公共職業能力開発施設等入学者(D)	2	—	△2
就職者等(E)	2	7	5
自営業主等(F)	—	1	1
常用労働者のうち無期雇用労働者(G)	2	6	4
常用労働者のうち有期雇用労働者(H)	—	—	—
臨時労働者	—	—	—
上記以外の者	38	64	26
不詳・死亡	—	—	—
上記(A)～(D)のうち就職している者(再掲)(I)	—	—	—
上記H有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(J)	—	—	—
就職者総数(F)+(G)+(I)+(J)	2	7	5
大学等進学率	84.6	82.6	△2.0
専修学校（専門課程）進学率	1.0	0.4	△0.6
卒業生に占める就職者の割合	0.2	0.6	0.4

- 注1) 「大学等進学者(A)」には、大学・短大の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科への進学者を含む。
- 2) 「専修学校（一般課程）等入学者(C)」とは、専修学校（一般課程）及び各種学校へ入学した者である。
- 3) 「就職者等(E)」のうち、「自営業主等(F)」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者のうち無期雇用労働者(G)」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「常用労働者のうち有期雇用労働者(H)」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
- 4) 「上記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である（外国の大学等に入学した者、家事手伝いなど）。

図 8 後期課程の状況別卒業生の割合（10年前との比較）



注) 「就職者」及び「就職者等」には、進学しながら就職している者を含まない。